

たんぽぽ



第7号

独立行政法人地域医療機能推進機構
滋賀病院附属介護老人保健施設
滋賀県大津市富士見台16-1
TEL(077)537-3102 FAX(077)537-3629

アウトブレイク



施設医

原田 夏樹

2015年は、本当に暑い夏でした。

昨年も地球上最高に暑い夏でしたが、今年はその記録を更新しました。いつまでもこんな暑い日が続くのだろうかと心配もしましたが、例年どおりの清々しい秋は訪れ、通勤電車から見る車窓の風景も次第にその色合いを変えてきました。

さて、今年もインフルエンザとノロウイルスの季節がやってきました。私は約5年間、当介護施設の施設医をしていますが、かつてこの施設も2回にわたって、このウイルス達の襲撃にあい、ニュース等でも時々耳にする、このウイルスのアウトブレイクと呼ばれる事態にまで発展したことがあります。

アウトブレイクというのは、疫学用語であり、ある限定された領域の中で、一定期間に予想以上の頻度で病気（主に感染症）が発生することであり、例えば施設という限られたエリア内での集団発生

のことなのです。集団発生と言っても、ゆっくりとしたペースでの発生なら、まだ対処できる可能性があるのですが、その速さときたら尋常ではないのです。初日、数人が発症したと思いきや、翌日には爆発的に多数が発症する。瞬く間にフロアの大半が発症する。そして別のフロアにも広がっていく。これこそがアウトブレイクであり、恐怖なのです。

この数年間でも、インフルエンザやノロウイルスの流行にともなう、学童の学級閉鎖だけでなく、高齢者介護施設でのこれらウイルスのアウトブレイクに関して、新聞やテレビなどの報道でも時々見られました。死者が発表されることもあるほどの恐ろしい事態なのです。学童と介護施設の高齢者は、集団生活を基本としているために集団発生しやすい環境にあり、特に高齢者は重症化しやすいと言えるのでしよう。

従って、集団発生をできる限り防ぐためには、施設と言う場所は、感染症に対する抵抗力の弱い高齢者が集団で生活する場であり、そのために感染症が広がりやすい状況にあることを、先ず認識しなければなりません。更には、感染自体を完全にな

くすことはできないことを踏まえ、僅かの感染症が発症しても、その被害を最小限にすることも考えなければなりません。

このような前提に立って、当施設では、感染症を予防する体制を整備し、平常時から対策を実施するとともに、感染症発生時には迅速で適切な対応ができるよう努めています。感染症が成立し、それが広がるには3つの要素が必要です。① 感染源・② 感染ルート・③ 感染を受けやすい人の3つです。感染源であるウイルス自体を制御することや、予防接種が有効とは言うものの、高齢者の抵抗力を著しく高めることは困難であるため、やはり『感染ルート』を遮断することが、感染を防ぐ最も有効な方法となります。

感染ルートというのは、例えば、インフルエンザでは、咳・くしゃみ・会話をすることによって生じた飛沫をルートとして感染する飛沫感染。ノロウイルスは主に、汚染された食べ物や飲み物を摂取するルートで感染する経口感染と、手指や衣服、物品をルートとして感染する接触感染で感染します。それらの感染経路を遮断するために当施設内では、マスク使用及

び手指衛生（手洗い）の徹底などを施設入所者やスタッフがを行い、面会されるご家族に対してもできるだけご協力をお願いするなど、施設に出入りする全ての人が、施設内に感染源を持ち込まないように努力しなければなりません。それをもつてしても感染症が発生した場合や、アウトブレイク（集団発生）に至った場合は、その感染症に応じた更なる対応策を行って、感染拡大防止をはかり、一日でも早く感染症を沈静化させるため、施設閉鎖（介護施設デイ利用やご家族の面会の停止）をさせて頂くこともあるのです。

感染症は目に見えない病原性微生物が相手です。たった一人の、ほんの少しの油断が、恐ろしいアウトブレイクの発生につながることを肝に銘じなければなりません。

日に日に季節は寒さを増していきま



す。この冬もインフルエンザやノロウイルスが牙をむいて待ち構えています。この冬、この施設での『アウトブレイク』の記録更新がおこらないことを切に願いたい。

七夕祭り

平成27年7月1日（水）、七夕祭りが開催されました。利用者様にも短冊に願い事を書いていただきました。今回はハラウ・フラ・ウリロコ様にフラダンスを披露していただきました。

衣装と踊りを見ていると気分は常夏、ハワイに行ったようです。それぞれの曲にはストーリーがあり、踊りでそれを表しているようです。また、日本語の曲もあり、より身近に感じることができました。最後には利用者様、スタッフも一緒に踊り、楽しい時間を過ごさせていただきました。一見ゆったりとした動きのフラダンスですが、実際に踊ってみると意外にテンポが速くなかなか難しいものでした。ハラウ・フラ・ウリロコの皆様、優雅な踊りで素敵な時間をありがとうございました。

利用者の皆様の願いがかなう事を祈っています。



清水 祐一

納涼祭

8月5日（水）今年もレクルームにて納涼祭が開催され、デイ利用者様・入所者様がステージ前に集まり、何が始まるのか待ちどうしそうにされていました。

初めに、新人スタッフの余興で「幸せなら手をたたこう」の歌に合わせて手拍子をしていただき皆様と一体感が生まれ、ペットボトルを使った手品にフラダンス等スタッフの余興で盛り上がった後、やぐらを囲んで芦浦民謡会の皆様による江州音頭が始まり盆踊りの輪ができました。車椅子の方も初めは遠慮されていても輪の中に入るとリズムをとり手を動かし楽しく参加されていました。

おいしいたこ焼き・おでん等屋台を準備していただいた日清医療食品の皆様、芦浦民謡会の皆様と共に、楽しい一日を過ごすことができました。

本当にありがとうございました。

宮川幸子



七月お誕生日会

7月29日(水)、7月のお誕生日会が開かれました。7月は男女合わせて9名の入所者様がお誕生日を迎えられ、そのお祝いに晃和会(あきわかい)の皆様が三味線の演奏に来て下さいました。

演奏が始まると、迫力のある三味線の音色に皆さん聴き入っておられました。また、晃和会の皆様が鳴子と太鼓を入所者様のために用意して下さい、三味線の演奏に合わせて入所者様も一緒に楽しんでおられました。歌や踊りも披露して下さい、盛りだくさんのお誕生日会となりました。

橋本 匠



八月お誕生日会

まだまだ暑さの続く8月19日(水)にお誕生日会があり、剣友サークルの皆様が来て下さいました。

西郷隆盛最後の場の「城山」という剣舞に始まり、迫力のある「郷浩」という剣舞に続きます。

「水戸光圀」の剣舞は、剣さばきがすばらしいものと振り付けを180度かえて、間があるとても難しい舞の2つを披露して下さいました。振り付けをかえるだけで、こんなにも印象が違うものなのかと驚きました。入所者様はなかなか目にする事のない剣舞に見入っておられました。舞踊では、鮮やかな着物をもとに、しっとりとした舞を披露して下さい。剣友サークルの皆様、暑い中剣舞・舞踊を披露して下さい。本当にありがとうございます。

大久保夕紀



九月お誕生日会

9月2日(水)、1階レクルームにて9月のお誕生日会が開かれました。今月は9名の入所者様がお誕生日を迎えられ、最高齢の方は96歳を迎えられました。

本日はロマンギターの皆様がお祝いに来て下さり、ギター、マンドリン、エレキトーンといった楽器と歌で素敵な音楽を披露して下さいました。初めは皆さん静かに聴き入っておいででしたが、次第に演奏に合わせて口ずさんだりしておられました。また、ロマンギター様が拍子を取って下さり、手拍子を促して下さいますと、皆様思い通りに曲に合わせて手拍子をして楽しんでおられました。

橋本 匠



敬老会

9月16日(水)、敬老会を行いました。今回来て頂いたのは「ミックスジュース」の皆様。歌舞伎の名シーン集に始まり、四字熟語問題やなどなど、鳴子を使いリズムをとりながらの合唱など、見て楽しむだけでなく頭を使ったり体を動かすなどをして楽しませて頂きました。

普段はあまり積極的でない方もこの日はやはり問題に答えられたり、大きな声で歌われるなど楽しんでおられることが伝わってきました。

最後の歌の合唱が終わり、そろそろ閉幕しようかというところで入所者の方からアンコールが出るほど。残念ながら時間に限りがありアンコールは叶いませんでしたが、それほど楽しい時間を過ごしていただいたという事でしよう。

ミックスジュースの皆様有難う御座いました。入所者の皆様、これからもお元気で過ごして下さい。

清水 祐一



今後の行事予定

十月 七日(水)お食事会 二階
 十月二一日(水)お誕生日会
 十月二八日(水)お食事会 三階
 十一月十一日(水)お誕生日会
 十一月十八日(水)おやつバイキング
 十二月 二日(水)お誕生会

どうぞお楽しみに

利用者の状況

(1日平均)

入所

7月 89. 4人
 8月 94. 8人
 9月 91. 5人

通所

7月 23. 4人
 8月 21. 0人
 9月 22. 8人

